

令和7年度
チャレンジクラス「上水さくら」要覧



問い合わせ先

〒187-0021

小平市上水南町 1-7-1

☎ 042-323-8611（上水さくら学級主任：山福）

1 チャレンジクラスの概略

- 1 不登校生徒が安心して学校生活を送ることができるような、ゆとりある生活時程を実現し、実態に応じた支援を行います。
- 2 正規の教員が担任となり、支援を行います。また、校内の他の教員や養護教諭、スクールカウンセラー等も生徒の支援を行います。
- 3 生徒一人一人の学習状況に合わせた個別学習やグループ別学習などを行うほか、生徒の興味や関心に合わせた様々な体験活動等を通じて生徒のチャレンジ意欲を育みます。

2 チャレンジクラスの目的

1 登校日数の増加

チャレンジクラスに在籍する生徒の登校日数が、在籍前の年度に比べて増加するようにする。

2 学習内容の定着

不登校生徒一人一人の学習状況に合わせた個別学習やグループ別学習など指導方法や指導体制の工夫改善に努めることで、チャレンジクラスに在籍する生徒が学習内容を確実に身に付けることができるようにする。

3 学校内外の機関等や教職員による相談・指導等を受けていない生徒の解消

チャレンジクラスに在籍する生徒を含む、設置校全体の不登校生徒が専門機関等や教職員と関わるができるようにする。

3 対象となる生徒

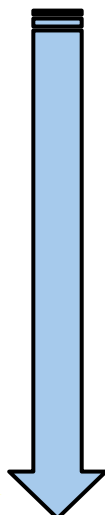
小平市内中学校に在籍している生徒

- (1) 年間 30 日以上欠席し、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくてもできない状況にある生徒。
- (2) 欠席が 30 日未満であっても、断続的な不登校又は不登校の傾向が見られる生徒。

※チャレンジクラスは少人数指導による細やかな指導を行います、特別支援教育を目的とした学級ではありません。

4 入級の流れ

入級が決まった生徒は、
上水中学校校内別室学級の
在籍になります。



1	保護者は、在籍校長に入級希望を伝え、面談する。
2	保護者は、在籍校に入級申請書を提出する。 在籍校長は、保護者から提出された入級申請書を市教育委員会に送付する。
3	市教育委員会は、入級申請があったことを上水中学校に連絡する。
4	上水中学校は、保護者と見学の日程を調整する。 生徒及び保護者は、チャレンジクラスを見学する。
5	生徒は、チャレンジクラスに2週間程度の体験入級を行う。
6	生徒、保護者及びチャレンジクラスの教員は、体験1週間程度の時点で三者面談し、入級の意向確認をする。
7	市教育委員会は、入級審査会を開催し、入級許可決定通知書を保護者に送付する。
8	上水中学校以外に在籍している生徒については、在籍校及び上水中学校が通常どおりの転出入の処理を行う。

5 時間割

☆チャレンジクラスの生徒は、1日4時間程度のゆとりある生活時程（通常学級の7割程度の学習時間数）の下で、午前9時30分までに登校し、午後3時頃までに下校します。

☆学校は、「個別支援計画」を作成し、生徒・保護者と一緒に学び等についての支援を行います。

通常学級	別室学級	生活時程
1校時	登校	～9：30
	朝学活	9：30～9：45
2校時	1校時	9：50～10：40
3校時	2校時	10：50～11：40
4校時	3校時	11：50～12：40
給食	給食	12：40～13：10
昼休み	昼休み	13：10～13：30
5校時	4校時	13：35～14：25
6校時	学活・清掃・下校 (または、5校時)	14：35～

6 学習内容(行事等)

	第1学年	第2学年	第3学年	全学年共通
第1学期	校外学習(近隣)	人権学習	進路学習	体育大会 期末考査 体験学習
第2学期	キャリア学習	職業体験	修学旅行 進路学習	合唱コンクール 校外学習(高尾山) 中間考査 期末考査
第3学期	スキー移動教室	校外学習(都内)	入試選抜	学年末考査 卒業式

7 よくいただく質問

Q. 入級の審査条件はどんなものですか？

A1. 体験期間中、おおよそ**6割以上参加**していること。ここでいう「参加」とは、1日のうち1時間で参加できた場合。

A2. 生徒、保護者が教員を配置する校内別室学級に入級することに同意していること。

A3. **生徒が通学に対して意欲的であり、学習に取り組むことができる**こと。

A4. 原則、公共交通機関等により、**自力で通学が可能**なこと。最終的には、入級審査会で許可されたら正式入級となります。

A1～A4の全てかつ入級審査会で審査を通過した生徒。

Q. 在籍はどうなるのか？

A. チャレンジクラスに在籍します。他校に在籍している生徒は、転学となります。

Q. 体験期間中の出席はどうなりますか？

A. 体験期間中は在籍校で出席を管理していただきます。体験期間中は在籍校にて「出席停止」の扱いとなります。

Q. 上水中学校の通常学級の授業、部活動、学校行事に参加することはできますか？

A. 希望すれば参加できます。その際は、上水中学校の校長の許可が必要ですので、お子様と相談の上、お申し出ください。

Q. 元の在籍校に戻ることは可能ですか？

A. 可能です。その際は、保護者が設置校（上水中学校）の校長に申し出て面談を行い、退級届を提出し、退級審査会で認められた場合は、在籍校に戻ることができます。

Q. 現在小学6年生ですが体験できますか？

A. 児童が在籍している校長先生におたずねください。体験に関しては、保護者が児童在籍校長に相談いただき、本校校長までご連絡していただきます。なお、保護者から直接の申し込みは受け付けておりません。

Q. 評価はどのように行われますか？

A. 通常学級の評価方法に準じて評価を行います。そのため、各教科に関しては所見による評価を行っておりません。

Q. 卒業生の進路はどのようになっていますか？

A. 主にサポート校や私立学校となっています。

※令和6年度進学先…鹿島学園高等学校、飛鳥未来きずな高等学校、明聖高等学校

Q. チャレンジクラスと特別支援学級の違いはありますか？

A. 主に教育課程が異なります。チャレンジクラスは通常学級の教育課程の7割程度を学習することを目標にしています。一般的に特別支援学級は、自閉症や情緒障害のある生徒が、少人数で学習できる環境を提供することを目的としています。そのため、チャレンジクラスでは通常学級で行う定期考査や学校行事への参加を行っております。